

スシローグローバルホールディングスの海外事業戦略
米国へ初進出

「SUSHIRO SEASONAL KITCHEN」

ニューヨーク 2号店 6月6日 OPEN!!

回転寿司チェーン「スシロー」を運営する株式会社あきんどスシローを傘下に持つ株式会社スシローグローバルホールディングス（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長 CEO：水留 浩一）は、5月31日に事業戦略発表会を行い、今後の海外事業戦略について発表を行いました。

今回の発表では、韓国・米国における海外事業について発表致しました。

韓国においては国内と同じモデルの回転寿司「スシロー」を2011年より展開しており、現在6店舗を展開しております。

米国においては、これまでも外食のチェーン展開を成功させている Martin Bates 氏と組み、「うまいすし」や「日本らしさ」といったスシローの伝統を大切にしながらも、現地のニーズに合わせたビジネスモデルを展開すべく 新ブランド「SUSHIRO SEASONAL KITCHEN」を立ち上げ、2015年11月にニューヨークにて1号店の Park Ave South（通称：PAS 店）をオープンしました。オープン以降、多くのニューヨーカーに大変ご好評頂いており、また、より一層多くの方に「うまいすし」をお届けしたいという思いから、この度、ニューヨーク2号店 West 52nd Street（通称：W52）を6月6日にオープンする運びとなりました。

ニューヨーク2号店のOPENに向けて、代表取締役社長 CEOの水留は以下のように述べています。「世界中のお客様に愛される“世界一のすし屋”へ 成長出来るよう、取り組んで参ります。今後も当社の取り組みに、是非、ご期待下さい。」



<「SUSHIRO SEASONAL KITCHEN」NY1号店>



<「SUSHIRO SEASONAL KITCHEN」コンセプト画像>

SUSHIRO
SEASONAL KITCHEN 春夏秋冬

「SUSHIRO SEASONAL KITCHEN」とは

日本の伝統的な食とニューヨークの皆様が愛する味を融合し、一人でも多くのニューヨーカーに「スシロー」の旨さをお届けすることをミッションとしています。そのミッションを実現するために、「スシロー」の強みである“低価格帯でのお食事の提供”を実現しながらも、食材には強いこだわりを持ち、日本と同様に新鮮な魚のみを厳選しています。また“旬の味”をお楽しみ頂けるよう、季節に合わせた食材を使用したお料理を提供しています。

日本に古くから根付いた伝統的な味を活かしながらも、ニューヨーカーから愛されるモダンなお料理をお楽しみ頂くことができます。